

令和 2 年度随時監査及び行政監査報告書

第 1 監査の種別

地方自治法第 199 条第 2 項及び第 5 項の規定による随時監査及び行政監査

第 2 監査の実施日

令和 3 年 1 月 20 日 (水)

第 3 監査の対象

定例監査の実施時において、調書の提出を求めた一契約あたり金額 100 万円以上の事業の中から次の事業を選定し、監査を実施した。

- (1) 橋梁長寿命化修繕計画に基づく大境橋補修工事 (明許) 【建設課】
- (2) 社会体育施設体育館等 LED 化工事 (双葉体育館) 【スポーツ振興課】

第 4 監査の方法

各工事現場に赴き、担当職員より施設の概要と工事の目的及び進捗状況等、一連の事業に関する説明を受け、質疑を通して施工状況、現場周辺への安全対策の状況等を中心に確認し、調査を行った。

第 5 対象工事の概要

(1) 橋梁長寿命化修繕計画に基づく大境橋補修工事 (明許)

- ・ 請負金額 65,370,800 円 (消費税含む)
- ・ 工 期 令和元年 10 月 30 日～令和 2 年 9 月 30 日
- ・ 請負業者 名 称 株式会社 高山建設
住 所 甲斐市大下条 1023 番地
- ・ 工事概要 はく落対策工 $A=827 \text{ m}^2$
ひび割れ注入工 $L=85\text{m}$
ひび割れ充填工 $L=103\text{m}$
断面修復工 $V=0.55 \text{ m}^3$
伸縮装置取替え工 $L=17\text{m}$
足場工 1 式
- ・ 担 当 課 建設課

(2) 社会体育施設体育館等 LED 化工事 (双葉体育館)

- ・ 請負金額 25,300,000 円 (消費税含む) (うち双葉体育館 12,613,275 円)
- ・ 工 期 令和 2 年 4 月 28 日～令和 2 年 10 月 30 日

- ・請負業者 名 称 株式会社 伸電工業
住 所 甲斐市富竹新田 1619 番地 1
- ・工事概要 竜王スポーツセンター、玉幡体育館及び双葉体育館の LED の
取替工事
 - ・アリーナ 84 台 (うち双葉体育館 48 台)
 - ・その他 230 台 (うち双葉体育館 146 台)
- ・担 当 課 スポーツ振興課

第 6 監査の結果

今年度の監査対象とした 2 事業については、いずれも適正に工事が執行されていることを確認した。

第 7 まとめ

橋梁の老朽化に伴う損傷は重大な事故を招く恐れがあるため、長寿命化修繕計画に基づき定期的に点検等を実施し継続的に管理することは、道路交通の安全性の確保を図るうえで非常に重要である。また、計画的に補修工事を行うことで工事費用の平準化や財源の効率的活用による財政負担の軽減が図られるため、今後も補助金等を有効に活用し計画的に事業を推進されたい。一方で、市が管理する橋梁は 200 橋を超えており、維持管理や将来的に想定される橋梁の架け替え工事などによる財政負担が懸念されるため、利用状況等を踏まえた橋梁の集約化・撤去についても今後の検討課題とされたい。

体育施設等の照明の LED 化は、電気料金、維持管理費等のランニングコストが削減され、長期的に財政負担が軽減されるとともに、環境負荷が低減され、省エネルギー、低炭素社会 (CO2 削減) の推進が図られる。市民の身近なスポーツ活動やコミュニティ活動の場として利用されている体育施設等は、地域活性化の観点からも重要な役割を担っている。市民のための重要な地域資源が有効に活用されるよう、今後も積極的に設備の更新を図られたい。

令和 3 年 1 月 28 日

甲斐市代表監査委員 小 林 春 男

甲斐市監査委員 平 賀 和 久

甲斐市監査委員 長 谷 部 集